

2009年度

科目名	英語科教材研究		
担当教員	小山 敏子		
配当	英語4	コード	52560
開期	通年	講時	金曜日2限
		単位数	4
授業テーマ	実践的「英語授業力」の養成		
目的と概要	英語教師として必要な授業実践力とその背景にある理論を身につけることを目標とする。そのための英語教材の作成方法をさまざまな実践例を考察しながら習得していく。同時に、教育におけるメディアの種類や環境、また各種メディアの特質など利用する際の理論的背景を理解した上で、授業に活かせる効果的なメディア活用方法についても学ぶ		
成績評価法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回の授業への参加態度と提出物(レポート): 60%</li> <li>・指導案作成を含むMicro Teachingの実践、評価: 20%</li> <li>・受講生によるMicro Teachingに対する評価: 20%</li> </ul>		
テキスト	プリント教材を配付		
参考書	講義の過程で紹介していくので、図書館などで閲覧すること		
履修に当たっての注意・助言	教員養成が目的であるため、遅刻、欠席には厳しく対処し、評価が60%を満たさない場合、単位は認定されない。文献購読などの課題がある場合は、必ず読んでくること。		
講義計画			
第1回 オリエンテーション、教材作成や校務のためのワープロソフトの基礎と応用(1) 第2回 授業法の変遷(1)、教材作成や校務のためのワープロソフトの基礎と応用(2) 第3回 授業法の変遷(2)、計算ソフトで成績処理(1) 第4回 現在の授業法: 実践例の考察(1)、計算ソフトで成績処理(2) 第5回 現在の授業法: 実践例の考察(2)、計算ソフトで成績処理(3) 第6回 教育におけるメディア利用: 著作権 第7回 受講生によるMicro Teaching(1): 指導案の作成と準備(1) 第8回 受講生によるMicro Teaching(1): 指導案の作成と準備(2) 第9回 受講生によるMicro Teaching(1): 実践および相互評価(1) 第10回 受講生によるMicro Teaching(1): 実践および相互評価(2) 第11回 受講生によるMicro Teaching(1): 実践および相互評価(3) 第12回 Micro Teaching講評(1) 第13回 Micro Teaching講評(2) 第14回 まとめ: 学習理論からみえてくるもの 第15回 まとめ: 理論を实践にどうむすびつけるか  第16回 オーサリングツールの利用(1) 第17回 オーサリングツールの利用(2) 第18回 英語教育におけるメディア: 種類、利用方法、その可能性と問題点(1) 第19回 英語教育におけるメディア: 種類、利用方法、その可能性と問題点(2) 第20回 受講生によるMicro Teaching(2): 指導案の作成と準備(1) 第21回 受講生によるMicro Teaching(2): 指導案の作成と準備(2) 第22回 受講生によるMicro Teaching(2): 実践および相互評価(1) 第23回 受講生によるMicro Teaching(2): 実践および相互評価(2) 第24回 受講生によるMicro Teaching(2): 実践および相互評価(3) 第25回 Micro Teaching講評(3) 第26回 Micro Teaching講評(4) 第27回 まとめ: 効果的な教材作り 第28回 まとめ: すぐれた授業とはなにか 第29回 まとめ: 成績評価 第30回 まとめ: 教育実習に臨む姿勢			